

OMRC mail magazine

温泉医科学研究所 HP <http://www.onsen-msrc.com/>

メールマガジン編集担当の主任研究員:後藤康彰です。
このメールは、温泉医科学研究所のメールマガジン登録をいただいた方、
温泉入浴指導員、温泉利用指導者講習会にご参画いただいた方、アンケート、
名刺交換をいただいた皆様にお送りしております。

<目次>

- 1.【お知らせ】 2014年5月(京都)
第39回 ISMH(国際温泉医学会議)世界会議・
第79回 日本温泉気候物理医学会総会・学術集会共催へ

- 2.【お知らせ】「江の島アイランドスパ」温泉利用型健康増進施設認定取得
江の島アイランドスパ:神奈川県

- 3.【お知らせ】 第6回(平成24年度)温泉入浴指導員養成講習会募集中
(日本健康開発財団)

- 4.【コラム】 別府温泉名人道「スパポート」
別府八湯:大分県

=====

- 1.【お知らせ】 2014年5月(京都)
第39回 ISMH(国際温泉医学会議)世界会議・
第79回 日本温泉気候物理医学会総会・学術集会共催へ

=====

International Society of Medical Hydrology and Climatology (ISMH)の39回世界大会が、
来年5月11日～14日に、国立京都国際会館で開催されることとなりました。

この学会、昨年のスペインまですべてヨーロッパ内で開催されてきましたが、今回はじめて、日本開催となります(会長:日本温泉気候物理医学会理事長 猪熊茂子先生)。

学会のテーマは、

「Response of human body to the nature」

で、基礎から臨床までの幅広い領域に関する研究が発表される予定です。

また、今回は、第 79 回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会(会長:小山田記念病院 出口晃先生)と合同で開催されます。

世界中の温泉医学関係者と交流・意見交換できる貴重な機会になります。

研究者・指導者の皆さまにおかれましては、積極的に演題を提出なさってみてはいかがでしょうか。

URL: <http://www.onki.jp/meeting/1080>

(後藤康彰)

=====

2. 【お知らせ】「江の島アイランドスパ」温泉利用型健康増進施設認定取得

江の島アイランドスパ:神奈川県

=====

江の島アイランドスパ(神奈川県藤沢市)が、平成 25 年 2 月 8 日に、厚生労働省が定める基準を満たした「温泉利用型健康増進施設」に認定されました(現在 19 か所)。

同施設は、東京都心から約 1 時間に位置する湘南・江の島に位置。

充実した温泉・プール施設やスパメニューが用意されており、メディカルセラピーセンターでの健康チェックを行った後、1 人 1 人に最適な利用方法を提案してもらうことができます。

河野好高支配人にうかがうと、

3つの H

「Holy: 日本の歴史と文化を彩る聖なる地「江の島」

「Healing: 豊かな自然と心からのおもてなしによる寛ぎと安らぎ」

「Healthcare: 自然治癒力により心と体の一生涯の健康を守るために」

に基づく

「カラダの中から健康に、そして美しくなるホリスティックスパリゾート」

がコンセプトとして掲げられています。

温泉は江の島直下 1,500mより湧き出た強食塩水で、海水の倍の濃度の塩分やミネラルが含まれているとのこと。施設には医師・医療スタッフ、スパ専門家に加え、4名の温泉利用指導者も常駐。

一定の要件を満たして温泉療養を行った場合、施設の利用料金、施設までの交通費については所得税の医療費控除を受けることができます。

URL: <http://www.enospa.jp/>



=====

3.【お知らせ】 第6回(平成 24 年度)温泉入浴指導員養成講習会募集中
(日本健康開発財団)

=====

本講習内容は、厚労省の「温泉利用プログラムを安全かつ適切に指導する能力に係る講習実施要領」に準拠しており、これまで 4,614 名が修了しています。

第 6 回講習会は 3 月 16 日(土)～17 日(日)に、東京都千代田区(東京YWCA会館)で開催を予定。

ご検討中の方は、お早めにお申し込みをお待ちしております。

定員は 30 名で申し込み受け付けは、3 月 8 日(金)までとなっています。

詳細は、ホームページをご覧ください。<http://www.jph-ri.or.jp/guide/individual.html>

(後藤康彰)

=====

4.【コラム】 別府温泉名人道「スパポート」

別府八湯:大分県

=====

外湯めぐりは・・・温泉の醍醐味の1つですが、マニアックなものを1つあげるとすれば、「別府温泉名人道」でしょう。

まずは、赤地に温泉マークの入ったパスポート・・・ならぬスパポートを購入。

外湯に入るたびに、ぺたぺたとスタンプを押して回ります。

さすが源泉数・湧出量の別府。

登録された外湯は130か所以上。

8か所入湯で初段。その後も8か所ごとに段位があがり、申請して500円を払えば、段位の入った認定タオルと賞状がもらえます。

88か所を制覇すれば、「温泉名人」の称号が与えられ、黒字に金刺繍のタオルがいただけます。

はつきりいって、燃えます。前回は1日8湯に浸かりなんとか初段をゲット。

が。・・・湯あたりになってしまうという温泉愛好家にあるまじき行為ではありました。

次回の訪問は5月23～25日の温泉気候物理医学会学術総会・集会。

16か所くらいは巡って3段にはなっておきたい。

・・・って仕事に行くんだか風呂入りに行くんだか。。

URL: <http://www.jph-ri.or.jp/kentei/>

(後藤康彰)

※このメールは、温泉医科学研究所のホームページでメルマガ配信登録をいただいた方、温泉利用指導者・温泉入浴指導員受講者で、メルマガ配信を希望された方、名刺交換をさせていただいた方、アンケートをされた方にお送りしております。

配信がご不要な方は、お手数ですが下記 URL にアクセスしていただき、「メルマガ解除」をお願い申し上げます。

解除 URL: <http://r34.smp.ne.jp/o/Pg/236069/BcP1JDH7ci0D/out?stop=k>

■ 発行: 温泉医科学研究所

<http://www.onsen-msrc.com/>

■ 編集: 主任研究員 後藤康彰

mailto: ygoto@onsen-msrc.com

(c)Japan Health & Research Institute. All rights reserved